

各 位

株式会社ソフィアホールディングス
代表取締役社長 吉永 正紀
眞人堂株式会社
代表取締役 桐原 永叔

新しい文学の鉱脈を掘り起こす 眞人堂株式会社主催「丸山健二文学賞」創設のお知らせ

株式会社ソフィアホールディングス(本社：東京都新宿区、代表取締役社長 吉永 正紀、JASDAQ 6942)の子会社である、眞人堂株式会社(本社：東京都新宿区、代表取締役 桐原 永叔)は、7月25日、芥川賞作家・丸山健二を審査委員とした文学賞「丸山健二文学賞」(主催：眞人堂株式会社)を創設致しました。

丸山健二氏は、1967年、小説「夏の流れ」で当時最年少の23歳で芥川賞を受賞。その後、郷里・長野県へ移住し、文壇との付き合いを断ち、独自の創作活動を続け、一切の文学賞の受賞を辞退してきました。

しかし、「活字離れ」「文学の衰退」「出版不況」が叫ばれ、その主因が出版業界自体にあることを嘆く氏は、今年古希(70歳)を迎えるにあたり、「セールス至上主義」から脱却した本物の文学を書ける後継者を発掘する決意をし、これまでの文学賞とは一線を画す「丸山健二文学賞」を創設するに至りました。

□

■ 丸山健二文学賞応募規定概要

【選考者】

丸山健二

※選考者である丸山健二氏がすべての作品を読みます。

・選考者からの言葉

- 1、最初の一行で引き込めなければ最後まで読みません。
- 2、会話で説明するような件(くだり)があった場合、中断して破棄します。
- 3、ナルシズムな作品は、文章が良くても拒否します。

【応募規定】

・募集対象：

小説のみ

・枚数規定：

400字詰原稿用紙300~350枚(ワープロの場合は各頁40字40行、A4の紙に縦書きで印字して下さい。これで400字詰原稿用紙4枚とカウントします。原稿は綴じずにダブルクリップで留め、各頁にノンプル(頁番号)を必ず入れて下さい)。

枚数規定内であれば、短編集でも可。但し、1作品あたり下記のエントリー費が必要となりますのでご注意ください。

・応募資格：

プロ、アマその他の資格を問いません。

丸山健二文学賞の運営費として、1作品5,000円(税込)のエントリー費が掛かります。

・応募締切：

ありません。随時募集しています。

・発表：

随時。選考の経過、選評は一切公表しません。

受賞作は眞人堂株式会社に委嘱し、単行本として刊行されます。

※詳細は、眞人堂ホームページ (http://shinjindo.jp/contents/maruyama_award.html) をご覧下さい。

【丸山健二プロフィール】

まるやま・けんじ

1943年、長野県飯山市生まれ。

国立仙台電波高等学校卒業後、東京の商社に勤務。1966年、『夏の流れ』で文学界新人賞を受賞。同年、芥川賞を受賞し作家活動に入る。67年に郷里の長野県に移住後、文壇とは一線を画した作家活動を続ける。また、趣味で始めた作庭を写真と文で構成した独自の表現世界も展開。近年の作品では、中篇小说『我、涙してうづくまり』（岩波書店）、長篇小说『深海魚雨太郎の叫び声』（上下巻／文藝春秋）、エッセイ『人生なんてくそくらえ』（朝日新聞出版）、短篇小说『風を見たかい？』（求龍堂）、エッセイ『怒れ、ニッポン！』（真人堂）などがある。

■ 真人堂株式会社 会社概要

会社名：真人堂株式会社 (<http://shinjindo.jp>)

所在地：東京都新宿区

代表取締役：桐原永叔

事業内容：書籍印刷物の企画製作および出版ならびに販売
デジタルコンテンツの企画、立案、制作、配信、販売等

設立：2009年9月

資本金：1,600万円

■ 本件についてのお問合せ先

真人堂 株式会社

丸山健二文学賞事務局：宇佐美

T E L : 03-5367-0657 F A X : 03-5367-0656

E-mail : info@shinjindo.jp

U R L : <http://www.shinjindo.jp>